

令和7年度 飯塚市立穂波西中学校 学校自己評価 4段階評価（良い方から 4→3→2→1）
 【学校教育目標：志を立てて未来を拓く西中生の育成】

	質問項目	R6		R7		成果 (○) と課題 (▲)
		1学期	3学期	1学期	3学期	
学習指導	1 チェイム席を守るよう指導できましたか。	3.6	3.7	3.5	3.5	○学習規律とチェイム席が徹底されており、授業を開始するための良好な学習環境が年間を通して維持されている。 ○タブレットや情報機器の活用について、デジタル機器を活用した授業スタイルが定着している。 ○朝学習や授業内での反復学習が組織的に行われ、生徒の基礎学力向上に向けた基礎・基本の定着に向けた徹底反復ができています。 ○「主眼（ねらい）とまとめ」を設定した授業への意識が高まり、質の高い授業実践が行われた。 ▲「けてぶれ学習」による家庭学習の質的向上と継続的な動機付け。 ▲低学力層の生徒に対する、よりきめ細やかな個別支援体制の構築。 ▲教師主導の授業（Teaching中心）から、生徒が主体的に表現し活動する場へのさらなる転換。 ▲学習の成果を掲示物や発表などで可視化し、生徒の意欲を高める工夫。
	2 学習規律が整った中で、授業を行うことができましたか。	3.5	3.6	3.3	3.6	
	3 学力向上プランに基づいた教科指導が、実施できましたか。	3.0	3.3	2.8	3.0	
	4 主眼（ねらい）とまとめを設定した授業が行えましたか。	2.9	3.1	3.0	3.1	
	5 基礎・基本を定着させるため、朝学習・授業において徹底反復学習を行いましたか。	3.3	3.2	3.3	3.3	
	6 思考力・判断力・表現力を育む言語活動を行いましたか。	2.9	3.0	3.0	3.1	
	7 授業で、生徒が主体的に活動する場や、生徒同士が相互の関わり合いを深める場を設定できましたか。	3.1	3.3	2.8	3.1	
	8 けてぶれ学習による家庭学習の質的向上に取り組みましたか。	2.8	2.9	2.4	2.7	
	9 授業で、タブレット等、情報・視聴覚機器を活用できましたか。	3.3	3.4	3.2	3.5	
	10 学サポの取組における、生徒への支援を行うことができましたか。			2.7	2.6	
生徒指導	11 自分から進んで挨拶・立礼ができるように指導できましたか。	3.3	3.5	3.1	3.2	○本校の文化である挨拶や立礼は、高い水準で実践されている。 ○仲間づくりを意識した学級・学年づくりが功を奏し、生徒同士の肯定的な関係性が築かれている。 ○いじめ防止に向けたアンテナを高くもち、組織として迅速に対応しようとする姿勢が共有されている。 ○3学期には社会情勢を踏まえて校則を見直し、生徒の自主性を尊重しながら自律を促す取組を推進した。 ▲職員間における生徒情報の迅速かつ細やかな共有の徹底。 ▲教員間での指導の捉え方の差を解消し、学校全体として統一した指導体制を構築する。 ▲事後対応だけでなく、事前に布石を打つ「積極的・発達支持的生徒指導」のさらなる充実。 ▲場面に応じた適切な言葉使いや服装など、日常的なマナー指導の継続。
	12 場面に応じた適切な言葉使いを指導できましたか。	3.3	3.5	3.2	3.4	
	13 服装や頭髪などのきまりを守るように指導できましたか。	3.4	3.6	3.1	3.4	
	14 整理整頓や掃除を丁寧に指導できましたか。	3.3	3.4	3.2	3.4	
	15 職員間で生徒指導に関する情報を共有できましたか。	3.4	3.6	3.0	3.4	
	16 仲間づくりを意識した学級・学年づくりができていましたか。	3.3	3.5	3.3	3.4	
	17 生徒理解に基づいた積極的生徒指導に取り組みましたか。	3.3	3.5	3.3	3.1	
	18 いじめ防止の取組や早期発見・早期対応はできていましたか。	3.3	3.3	3.3	3.2	
豊かな心	19 学校行事や学校生活の中で、生徒が主体的に活動する場や、生徒同士が相互の関わり合いを深める場を設定できましたか。	3.5	3.6	3.3	3.3	○学校行事や日常の教育活動において、生徒が自ら考え行動する場を意図的に設定することで主体性の発揮を促すことができています。 ○立志式（3年生）等の取組を通して、生徒が将来への目的意識や志をもつことができるよう支援を継続的に行うことができています。 ○教職員が人権感覚を常に意識し、生徒への言動や個別対応において丁寧な配慮を行うことができています。 ▲生徒一人ひとりの自尊感情や自己有用感をさらに高めるための具体的な手立ての検討。 ▲道徳的価値の理解を、授業の中だけでなく日常生活の具体的な実践へと繋げる工夫。 ▲生徒会活動や学級活動における自治的な裁量を広げ、生徒の主体性をさらに引き出す。
	20 道徳的価値の理解を自分自身と重ねながら深める授業ができましたか。	3.2	3.4	3.3	3.2	
	21 生徒が将来への目的意識をもって学校生活を送れるようなキャリア教育ができましたか。	2.9	3.3	3.0	3.1	
	22 生徒の自尊感情や自己有用感を高める取組ができましたか。	3.1	3.4	3.1	3.0	
	23 教師自身が人権感覚を磨き、生徒への言動や対応に十分配慮できましたか。	3.3	3.4	3.3	3.2	
	24 生徒同士が、互いに高め合う取組ができましたか。	3.2	3.4	3.0	3.1	
	25 他者への思いやりの心を育てることができましたか。	3.3	3.2	3.0	2.9	
その他	26 校務分掌では、見直しをもって、自己の役割を意識して、計画的に取り組みましたか。	3.0	3.0	3.0	3.0	○各教職員が自己の役割を自覚し、校務分掌において見直しをもった計画的な取組を行うことができています。 ○職員会議や朝礼の効率化を図り、学校運営を円滑に進めるための環境整備を進めることができています。 ○小中一貫教育を意識した取組を継続し、校区の小学校と連携した教育活動を推進することができています。 ▲働き方改革のさらなる推進と、特定の職員に負担が集中しない持続可能な校務分掌の検討。 ▲職員会議等における議論の活性化と、より良い学校づくりに向けた提案の奨励。 ▲教員としての専門性向上に向けた、自発的な自己研鑽（研修参加等）の促進。 ▲家庭への積極的な情報提供を通じた、連携関係の構築。
	27 校務分掌間の連携は、円滑に行われていましたか。	3.0	3.0	2.8	2.8	
	28 職員朝礼や職員会議は、効率的に行われていましたか。	3.3	3.3	3.3	3.2	
	29 校内研修や自主研修等に積極的に参加し、自己研鑽に努めることができましたか。	3.2	3.3	3.0	3.0	
	30 家庭への情報提供を積極的に行うなど、効果的な連携が図れましたか。	3.1	3.3	3.1	3.3	
	31 本校区において、小中一貫教育の取組を意識して取り組んでいますか。	2.7	2.9	2.5	2.6	
	32 ご自身は、残業を減らすために意識改革・業務改善に積極的に取り組んでいると思いますか。	2.9	3.0	2.8	3.0	
	33 本校は働き方改革に積極的に取り組んでいると思いますか。	2.9	2.9	2.8	2.8	

令和7年度 飯塚市立穂波西中学校 学校関係者評価

※ 学校運営協議会の皆さんにお集まりいただき、学校評価委員会を行いました。実際の学校の様子や上の学校自己評価をもとにご意見をいただきました。

<p>学 習 指 導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低学力層に対する学習への動機づけと学習支援体制の強化により、学力向上へとつなげて頂きたいと思います。 ・質の高い授業実践が行われた事は素晴らしいと思います。低学力層が置いていかれないように体制構築し、全体的に学力向上に努めて頂ければよろしいかと思います。 ・学習指導では、タブレット等のデジタル機器を活用しており、学習効果や意欲の向上につながっていると思います。 ・学習規律が確立されていることが大変うれしく思います。家庭学習については、本校でも課題となっていますので、来年度、小中一貫教育の取組の中でも進めていきたいと思ひます。 ・地域的なものなのか、個人的なものなのかはわかりませんが、中心部に学校に比べて、学習や進路に関する意識がどうなのかなと思うところはあります。学校の指導が云々ということではありません。
<p>生 徒 指 導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・穂西中生のあいさつはとても気持ちが良いです。小学生の良い見本となっています。 ・挨拶は社会に出ても重要だと感じています。そこが高い水準で出来ているのは非常に良い事と感じます。 ・校則も時代に合わせて改正されており、実状にあったものと評価しています。 ・朝の挨拶指導に学校職員も生徒と一緒に指導されていて、服装指導もチェックできるので、大変良い事だと思います。 ・より良い人間関係の構築に更に力を注いで欲しい。
<p>豊 か な 心</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会や文化祭など学校行事において、生徒の自治能力の高さに感心しています。上級生から下級生への伝統の受け継ぎが良くできているのではないかと感じています。 ・あいさつ運動に参加しましたが、生徒の皆さんがあいさつを快く返してくれ、気持ちがよかったです。 ・生徒たちに今悩み事相談等はないか、アンケートを実施。その状況によっては保護者と悩んでる本人との懇談会もしてはどうでしょうか。 ・心が揺さぶられる様な取り組みを沢山行って欲しい。
<p>そ の 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強だけでなく部活動においても活躍が目覚ましく、来年の活躍にも期待します。 ・生徒指導は大変でしょうが宜しくお願いします。 ・算数・数学科の課題の共有や不登校児童生徒への取り組みなど、来年度小中合同で取り組んでいきたいと思ひます。宜しくお願いします。 ・保護者の理解が深まり、家庭との連携が十分にとれる様に努めて頂きたい。